

夢と誇り

再び「文化の重視」と「人間性の回復」

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大、蔓延に振り回され、その対応に追われた一年でした。パンデミック（世界的大流行）が引き起こされ、その収束は未だ明確には見えておらず、市としても引き続き、感染拡大の防止に力を尽くしてまいります。

コロナ禍がおこり、わが国のデジタル化の遅れや東京一極集中などの弊害が浮き彫りになると同時に、テレワークなどが進められることにより、会社の在り方、働き方が大きく変わらうともしています。農業や漁業などの第一次産業への従事も含め、若者の地方志向も本物のトレンドとなりそうです。高松市の様な地方中核都市にチャンスが到来していると言つていいかもしれません。

私は、最初の市長選挙の時に『文化の重視』と『人間性の回復』を基本理念とし、目指すのは、すべての市民が暮らすことに誇りを持てる「眞の田園都市・高松」の構築です』と公約を掲げています。アフターコロナの時代を見据えた時、デジタル化や経済の回復が大切であることは言うまでもありませんが、同時に、コロナ禍で失われそうになった「文化」や「人間性」をしっかりと取り戻していく必要があると考えます。

ここは、私自身も原点に返り、再び「文化の重視」と「人間性の回復」を基本理念として掲げ、「眞の田園都市・高松」の構築を図りながら、高松の魅力を内外に大いにアピールしてまいりたいと存じます。

皆様には、格別にお世話になりますが、本年もどうぞ宜しくお願ひいたします。

高松市長 大西ひでと



大西ひでと後援会会長 平田 喜一郎

急速に変化を遂げる
令和の時代

また避けて通ることのできないデジタル化については、スマートシティ構想に引き続き、スーパーシティ構想にもチャレンジしようとしております。教訓を生かしながら災害に強い町づくりに、明日の希望が持てる町づくりに大西市長とともに歩んでまいりましょう。

我々は、予測される問題に対しては、備えておく必要があります。大西市長は南海トラフについては色々対策を取つて頂いております。

昨年はコロナ禍で明け暮れた大変な年でした。まだまだ大変な状況は続いておりますが、一日も早く元の状態にもどることを祈らざるを得ません。

お釈迦様が述べられた真理の一つに「無常」というものがあります。これはすべてのものは絶えず変化しているという意味ですが、天災地変も変化の流れの一つと考えれば、災害等が起ることを覚悟しておかなければなりません。ただ

の災害に引き続き、明けましておめでとうございます。

振り返れば一昨年

大西ひでと
後援会会報
vol.15
2021年1月

夢と誇り 大西ひでと後援会会報 vol.15 令和3年1月20日発行

大西ひでとの主な活動報告2020

HIDETO ONISHI ACTIVITY REPORT 2020

2020年は新型コロナウイルスの影響で、高松市が開催を予定していた事業の中止や延期が相次ぎ、活動の自粛を余儀なくされました。その中で着実な成果を挙げた活動をいくつかご紹介します。

高松市川岡コミュニティセンター及び川岡出張所落成式



January
1/31

川岡コミュニティセンター及び川岡出張所、両施設の落成式に出席し式辞を述べました。2020年は10月に太田コミュニティセンターも落成、仏生山町での地域交流センター(仮称)や男木コミュニティセンターの建設工事もスタートしています。

高松ミュージックブルーフェス2020スペシャル



October
10/25

まちのにぎわい創出や、瀬戸内における人と音楽とアートの交流を目指すイベントのエンディングで挨拶を行いました。コロナ禍の中、工夫を凝らしての開催となりましたが、音楽を通じて楽しい時間と感動を共有することができ、文化の重要性を再認識しました。

屋島こども園 林こども園開園



April
4/7・10

屋島こども園は屋島保育所と壇浦幼稚園を、林こども園は林保育所と林幼稚園をそれぞれ統合し、高松市で7、8園目となる幼保連携型認定こども園として開園しました。2つのこども園が地域の子育て支援の拠点となるよう、努めています。

瀬戸・高松首都圏交流会



September
9/4

Withコロナ時代の新たな取り組みとして、29年度から毎年開催の「首都圏交流会」を、Web会議システムを用いたオンライン上のイベントとして開催。若い世代の方々にも多数参加いただき、私も皆さんとオンラインで意見交換を行いました。

安全・安心の道づくりを求める 全国大会・全国市長会議ほか



November
11/10・11

久々の上京。大会出席後に国土交通省等に21年度公共事業予算要望。翌日午前は都市分権政策センター会議の講長役を務め、午後から全国市長会の社会文教委員会・子ども・子育て検討会議合同会議に出席しました。

ごあいさつ

新事務局長
伊佐 良士郎



昨年4月から事務局でお世話になっております伊佐と申します。本来でしたら昨年の総会の場で、ご挨拶をさせていただくべきところ、ご案内のように新型コロナウイルス感染症対策のため、書面で承認をいただくこととなり、ご挨拶もできないまま今日に至っております。

微力ではございますが、皆様のご指導をいただきながら、後援会活動に尽力してまいりたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

お礼の言葉



前事務局長 角田 富雄

平成22年4月以来10年間、後援会事務局長として務めさせて頂き、この度、無事退任する事が出来ました。これもひとえに会員皆様方のご指導、ご支援のお陰と感謝申し上げます。
今後は、後援会のご隆盛をお祈りしつつ、一員として側面からの協力を惜しむものではありません。ありがとうございました。

2020 後援会活動報告

- 1月20日 後援会会報“夢と誇り”第14号を発行
全会員に会費納入依頼と併せ送付いたしました。
- 2月7日 第1回役員会を開催
大西市長から市政の現況についての講演、会員からの質問、意見に対しての回答がありました。

6月15日 総会議案を発送

新型コロナウイルス感染症対策のため、当初予定していた第2回役員会及び総会の開催を中止し、総会議案を全会員に送付し、書面により議案審査を依頼いたしました。
その結果、提出議案の平成31年度・令和元年度活動報告・収支決算報告及び令和2年度活動方針(案)・収支予算(案)、役員の選任(案)はいずれも原案可決承認されました。

大西ひでと後援会事務所



〒760-0062 高松市塩上町10-5 池商はせ川ビル1階
TEL.087-899-7625 FAX.087-899-7624

大西ひでと後援会 <http://www.oi-hideto.com/> ホームページ

令和2年 マニフェストの 取組状況

令和2年は、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、「瀬戸内創造拠点都市・高松のさらなる進化」を目指し、マニフェスト2019に掲げる63の施策に全力を傾けてきました。その中から成果を挙げた主な取組を紹介します。

高松市 新型コロナウイルス 感染症対策

■主な対策

■主な対策		
		■主な対策
経済対策	中小企業等支援	1 新型コロナウイルス感染症特別経済対策
		● 小企業等の経営安定化のためテナント賃料に対する給付、宿泊業者に対する応援金給付【市独自】
		● 市内企業のITを活用した新しいビジネス展開や業務環境整備支援のため、ITツールの導入経費を補助
	2 新型コロナウイルス感染症特別追加経済対策(令和3年1月から実施)	● 消費拡大キャンペーン期間中に対象店舗でPayPayでの支払いによる決済金額に対してPayPayボーナス(ポイント)を付与 第1弾:最大20パーセントのPayPayボーナス(ポイント)を付与(令和2年10月1日~31日) 第2弾(令和3年1月から実施):最大25パーセントのPayPayボーナス(ポイント)を付与
文化活動支援	3 中小企業融資対策資金貸付事業	● 資金繰りが悪化している小規模事業者支援のため融資制度の実質無利子・無担保化【市独自】
	4 文化事業推進	● 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、文化芸術活動に取り組む経費の補助
福祉対策	子育て支援	1 ひとり親家庭等臨時特別給付金
		● 児童扶養手当受給世帯に1世帯当たり2万円支給【市独自】
		2 子育て世帯臨時特別給付金
		● 児童手当受給世帯に児童1人当たり1万円上乗せ支給【市独自】
	3 こども・子育て支援臨時特別給付金	● 児童手当受給世帯に児童1人当たり1万円支給【市独自】
施設支援	4 老人福祉施設等サービス継続事業	● 新型コロナウイルス感染症発生時に老人福祉施設等を支援するための備蓄品(衛生防護用品)の購入、介護サービスの継続のための追加経費等の一部補助
	5 障害福祉サービス事業	● 障がい者就労継続支援事業所に対し生産活動再起に必要な費用等の一部補助
保健対策	感染拡大防止	1 感染拡大防止のための物品の配布
		● マスクや空気清浄機等の配布(対象)障害福祉サービス事業所、病児保育施設、地域子育て支援拠点施設、ファミリーサポートセンター、放課後児童クラブ、保育所、こども園、幼稚園、妊婦等
		2 PCR検査センター開設
		● 外来の医療従事者の負担軽減を図るため高松市医師会の協力を得て、令和2年5月14日から、高松市PCR検査センターを市内1か所開設(10月29日から高松市医師会新型コロナウイルス検査センターへ)
		3 PCR検査費用助成事業
		● 65歳以上の高齢者で検査を希望する無症状者にPCR検査費用の一部を助成
		4 インフルエンザ予防接種、任意予防接種補助
		● 新型コロナウイルス感染症との併発による重症化予防のためインフルエンザ等の予防接種費用を助成
		5 災害時緊急物資備蓄事業
		● 避難所等での感染拡大防止のための消毒液や非接触型体温計など消耗品・備品の購入
教育対策	環境整備	1 感染症対策と児童・生徒の学びの保障を両立するための物的体制の整備
		● オンライン学習の環境整備、1人1台端末の購入、感染症対策の消耗品・備品の購入等

多くの企業や団体から高松市へ寄贈・寄付が寄せられました。
心のこもったご支援をありがとうございました。

高松市は、新型コロナウイルス感染症に対する国の支援策を迅速に執行し、感染拡大防止を図ると同時に、中小企業、福祉施設などへの対策を実施しています。それと同時に、市独自の支援策として、感染拡大の影響が心配される子育て世帯やひとり親世帯に向けて特別給付金を支給する特別措置を講じました。

④ 創造のまちをつくる

産業、観光、文化芸術、スポーツ

●高松盆栽の郷オープン

伝統的ものづくりの振興のため、JA香川県による拠点施設整備を県と連携して支援(4月)



⑤ 未来のまちと人をつくる

情報化、教育、都市計画、公共交通

●ことでん「伏石駅」の開業

新しい駅舎と三条～太田間の複線化工事の完成に伴い新駅「伏石駅」が開業(11月)



●デジタル活用支援員推進事業

デジタルデバイドの解消に向けて、高齢者等が身近な人からICTを学べる体制整備の実証事業を実施(7月～)



⑥ 信頼のまちをつくる

行政改革、財政運営、広域行政等

●香川県知事とのトップ会談

新型コロナウイルス感染拡大防止やICT活用・デジタル改革などについて、県と市で共同歩調で取り組むことを確認(11月)

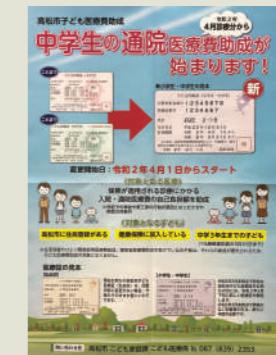


① 共生のまちをつくる

コミュニティ、子ども・子育て、介護、高齢者福祉、障がい者福祉

●子ども医療費助成事業の拡充

通院医療費助成を中学校卒業まで拡充(通院・入院ともに中学校卒業まで助成対象、4月～)

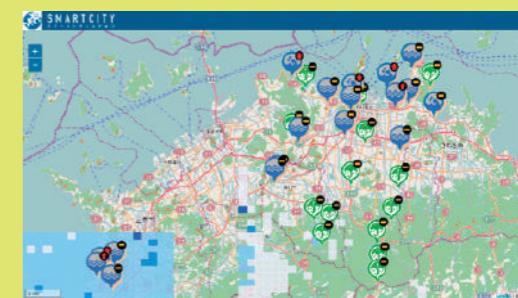


② 安全で環境にやさしいまちをつくる

環境、防災、交通安全

●IoT共通プラットフォームの防災広域利用

観音寺市、綾川町と協定を締結し、水位・潮位データや通行止情報などの防災情報を共有(4月～)



③ 健康のまちをつくる

保健衛生、医療

●はじめましてBOXの配付

copeかがわとの包括連携協定により、新生児が誕生した世帯に紙おむつやおしりふきなどの「はじめましてBOX」を配付(9月～)

